

平成 29 年度 神奈川県立平塚工科高等学校 不祥事ゼロプログラム検証結果

<目標及び実施状況と検証結果>

(1) 教育委員会共通目標

① 法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底を含む）

ア 目標

すべての公務外非行を未然に防止する。

イ 実施状況

- i 日常的な新聞記事等の掲示や職員間のコミュニケーションなどとおして、教育公務員としての事故・不祥事防止への認識を深め、職場内外での未然防止に努めた。
- ii 必要に応じて管理職による個別相談やヒアリングなどを実施した。

ウ 検証結果

A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

② わいせつ・セクハラ行為の防止

ア 目標

わいせつ・セクハラ行為を未然に防止し、健全な職場環境を築く。

イ 実施状況

- i 1月に全員に点検を行い、わいせつ・セクハラ行為の未然防止に努めた。
- ii 啓発資料や新聞記事を使った事故防止会議の回数を増やし、セクハラに対する認識を更に深めた。

ウ 検証結果

A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

③ 体罰、不適切な指導の防止

ア 目標

事故発生 of 未然防止に努め、教師・生徒間の相互信頼に基づく教育環境を築く。

イ 実施状況

- i 体罰や不適切指導に関する新聞記事等の具体例を取り上げ、意識啓発と未然防止に努めた。
- ii メールなど生徒への適切な連絡方法の徹底を図り、職員、生徒、家庭において連絡方法の周知を改めて行った。

ウ 検証結果

B(概ね良好)：30年度も更に職員の意識向上を図り、継続して取り組む。

④ 成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係わる事故防止

ア 目標

調査書・通知書等の発行に際し、ミス防止の徹底を図り事故をなくす。

イ 実施状況

- i 各学期末に成績関係一斉点検、8月に調査書点検を行い、書類等発行の執行体制をチェックし、個人情報の管理を含め、通知書・調査書等の内容について記載ミスのないよう徹底を図った。
- ii 推薦書・調査書作成マニュアルに則り、推薦書・調査書を適正に作成・発行した。

ウ 検証結果

A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

⑤ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）

ア 目標

個人情報等の管理、特にデジタルデータの管理の徹底を図り、また携帯電話、電子メール、成績処理等での事故を未然に防止する。

イ 実施状況

- i USBメモリ等の記録媒体の適正な取り扱い、携帯電話への生徒個人情報等の登録状況の確認、成績等処理時の複数でのチェック、「行政文書の保存期間」を遵守した個人情報等廃棄時の徹底確認を図った。
 - ii 情報セキュリティについて再確認するとともに、担当者による校内研修会を実施した。
- ウ 検証結果
A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

⑥ 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守

- ア 目標
交通事故、違反等を未然に防止する。
- イ 実施状況
 - i 職員啓発資料や具体的事例をもとに、日ごろから意識啓発や注意喚起に努めた。
 - ii 事故防止会議において、交通事故防止、交通法規の遵守に向けて徹底した。
- ウ 検証結果
B(概ね良好)：30年度も更に職員の意識向上を図り、継続して取り組む。

⑦ 業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）

- ア 目標
コンプライアンス（法令順守）に基づいて適切かつ、円滑な業務執行を行う。
- イ 実施状況
 - i 企画会議やグループ会議において、業務の見直しを進めるとともに、PDCAサイクルに基づきその改善に努めた。
 - ii 平成30年度の入学者選抜業務に係る業務協力体制・チェック体制を含めた点検を徹底的に行い、事故なく実施できた。
- ウ 検証結果
A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

⑧ 会計事務等の適正執行

- ア 目標
各種会計、現金管理に係る事故を未然に防止する。
- イ 実施状況
 - i 年度当初に、私費会計に関する研修会を実施し、私費会計基準に基づく適正な処理を理解し、運用した。
 - ii 私費会計、現金の厳正な取扱いを全体で周知し、徹底した。
- ウ 検証結果
A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。

(2) 本校独自目標

① 職場の安全管理

- ア 目標
実験・実習等の学習における教員・生徒の事故を未然に防止する。
- イ 実施状況
 - i 6月に職場点検を行い、この結果を集約して職場の安全管理に関する本校の課題を探り、全体に周知した。
 - ii 日頃から実習施設・設備・物品等の整理整頓に努めるよう注意喚起を行った。
 - iii 排気や廃液などの処理について十分配慮し、環境汚染の防止に努めた。
 - iv 12月に再度点検を行い、検証結果を全体に周知した。
- ウ 検証結果
A(良好)：特に問題なし。30年度も継続して取り組む。